



シンポジウム と コンサート

糸が紡ぐ音の世界

2019年2月16日(土) 14:00-17:00

京都市立芸術大学大学会館 交流室・ホール / 入場無料(事前予約不要)

主催：京都市立芸術大学芸術資源研究センター 記譜法研究会 / 平成30年度京都市立芸術大学特別研究助成

糸が紡ぐ音の世界

2019年2月16日(土) 14:00-17:00

京都市立芸術大学学生会館 交流室・ホール 入場無料 (事前予約不要)

織物やその技術は記譜（ノーテーション）の一種として読むことができる。糸や繊維を撚りあわせ、紡ぐという行為は、線を書き込む行為に似ている。それはまた網を縫い合わせ、布を織る技術を生み出し、さらには機織りのために紋紙という記譜法を作り出した。結ぶ行為、織る行為は「記す」という行為と表裏一体である。織物、織る行為、織りの音を身体が媒介する。世界各地の「織り」を通して、織ることと、記すこと、そして音響の世界の関係を探る。

1 シンポジウム 会場：学生会館交流室

織物・身体・ノーテーション

- 伊藤悟 | 国立民族学博物館外来研究員・文化人類学 |
井上航 | 国立民族学博物館外来研究員・民族音楽学 |
滝奈々子 | 京都市立芸術大学芸術資源研究センター研究員・民族音楽学 |
谷正人 | 神戸大学・民族音楽学 |
藤野靖子 | 京都市立芸術大学美術学部教授・織物 |
佐藤知久 | 京都市立芸術大学芸術資源研究センター准教授・文化人類学 | [コメンテーター]
柿沼敏江 | 京都市立芸術大学芸術資源研究センター所長・音楽学 | [司会]
谷正人 | サントゥール演奏 |

2 コンサート 会場：学生会館ホール

- トーク : 藤枝守 | 九州大学芸術工学研究院教授・作曲家 |
藤野靖子
伊藤悟

藤枝守 : 箏四面による《織・曼荼羅》(委嘱新作)

出演：中川佳代子、丸田美紀、大八木幸恵、渡部志津子 (十七弦箏)

録音：山口知寛

駅からのアクセス

各駅より京阪京都交通バスで「芸大前」下車、バス停より徒歩すぐ ・ 阪急桂駅東口より1・2・13・14・28A系統に乗車(約20分)

・ JR京都駅、C2乗り場より2・14・28A系統に乗車(約45分) ・ JR桂川駅より11A系統に乗車(約15分)